(様式第33号) (第64条関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 令和 5 年 6 月 30 日 (宛先) 長野市長 荻原 健司様 提出者 住 所 長野県松本市村井町北2丁目1番70号 氏 名 吉川建設株式会社 松本支店 執行役員支店長 濱 島 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 026-283-8555 産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画について、長野市廃棄物の適正な処理の確保に関する 条例第79条第1項の規定により提出します。 事業場の名称 長野市内の現場 事業場の所在地 長野市稲葉他 計 令和 5年 4月 1日~令和 6年 3月31日 期 間 画 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 ① 事業の種類 総合建設業 (0600) ② 事 業 の 規 模 859,637千円(R04長野市内元請完工高) 6名(長野支店管轄) ③ 従 業 員 数 ※委託の場合:委託契約書締結 作業所(産廃発生場所) 産廃管理票使用徹底 ④産業廃棄物の 収集運搬:委託もしくは自社運搬 一連の処理工程 処分委託:中間処理・最終処分 自己処分:最終処分(安定型)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 社 長 施工統括部 支店土木部/建築部 作業所 作業所長:産業廃棄物管理責任者 安全環境部 産業廃棄物処理場(安定型):最終処分技術管理者 総務統括部 支店総務部 環境管理委員会 コンプライアンス委員会 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度(令和 4年度) 実績】 廃プラスチック 紙くず 木くず 金属くず ガラス・コンク がれき類(コンク 産業廃棄物の種類 (廃タイヤ、発泡 リート・陶磁器く リがら、廃アス 排 量 50.05t 9.30t 33.11t 33.36t 38.48t 609.05t Ж 建設混合廃棄物|石綿含有産業廃|水銀使用製品廃 産業廃棄物の種類 (安定型、管理 ①現状 量 37.00t 0.04t 出 6.24t (これまでに実施した取組) 1. 余剰資材を発生させないための資材発注および搬入管理 2. 梱包材および養生材の減量化 3. 発生抑制のための工法採用(打込み型枠、鋼製型枠等) 4. 発生量、再生資源化量、処分量の把握 【目標】 廃プラスチック (廃タイヤ、発泡 紙くず 金属くず 木くず ガラス・コンク がれき類(コンク 産業廃棄物の種類 リート・陶磁器く リがら、廃アス 排 50.00t 9.00t 33.00t 33.00t 38.00t 600.00t Ж 量 建設混合廃棄物|石綿含有産業廃|水銀使用製品廃 産業廃棄物の種類 (安定型、管理 棄物 棄物 排 量 35.00t 6.00t 1.00t Ж ②計画 (今後実施する予定の取組) 下記について、今後も積極的に取り組む 1. 余剰資材を発生させないための資材発注および搬入管理 2. 梱包材および養生材の減量化 3. 発生抑制のための工法採用(打込み型枠、鋼製型枠等) 4. 発生量、再生資源化量、処分量の把握 産業廃棄物の分別に関する事項 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 廃棄物の品目毎および処分先(中間処理、安定型、管理型)毎に分別 2. 再生資源化のための作業所内での分別・収集 3. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」の対象工事を 中心として更なる分別解体および再資源化を推進する ①現状 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 1. 廃棄物の品目毎および処分先(中間処理、安定型、管理型)毎に分別 2. 再生資源化のための作業所内での分別・収集 3. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」の対象工事を 中心として更なる分別解体および再資源化を推進する ②計画

自ら行う産業	廃棄物の再生利用	目に関する!	事項											
	【前年度(令和	年度)実績】											
	産業廃	棄物の	重類	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁器く	がれき類(コンク リがら、廃アス					
	自ら再生利用を	行った産業	廃棄物の量											
	産業廃	棄物の程		建設混合廃棄物(安定型、管理	石綿含有産業 廃棄物	水銀使用製品 廃棄物								
①現状	自ら再生利用を	行った産業	廃棄物の量	77.13	15C X 153	15C X 153								
	(これまでに実													
	【目標】													
		棄物の意	重類	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器く	がれき類(コンク リがら、廃アス					
	自ら再生利用を			(発送すべ、光池				リート - p両 100 46へ	りから、焼アヘ					
				建設混合廃棄	石綿含有産業	水銀使用製品								
@#J_T		棄物の		物(安定型、管理	廃棄物	廃棄物								
②計画	自ら再生利用を													
	(今後実施する	予定の取組	.)											
自ら行う産業	廃棄物の中間処理 【***欠票(^ **													
	【前年度(令和)実績】	アプラスチック アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コンク	がれき類(コンク					
		棄物の		(廃タイヤ、発泡				リート・陶磁器く	リがら、廃アス					
	自ら熱回収を行													
	自ら中間処理 産 業 廃	里により 棄物	減 量 した の 量											
	産業廃	棄物の	重類	建設混合廃棄物(安定型、管理	石綿含有産業 廃棄物	水銀使用製品 廃棄物								
①現状	自ら熱回収を行	つた産業原	廃棄物の量											
	自ら中間処理													
	産 業 廃 (これまでに実		<u>の</u> 量											
		~ <u>~</u>	-,											
	【目標】													
		棄物の意	番 粨	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コンク	がれき類(コンク					
				(廃タイヤ、発泡				リート・陶磁器く	リがら、廃アス					
	自ら熱回収を着													
	産業廃	乗り	の 量		= / · · · · · · ·									
	産業廃	棄物の	重類	建設混合廃棄物(安定型、管理	石綿含有産業 廃棄物	水銀使用製品 廃棄物								
②計画	自ら熱回収を	行う産業原	薬物の量											
	自ら中間処理 産 業 廃		減量する の 量											
	(今後実施する		.)			ļ		1						

	【前年度(令和 年度)実績】 産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コンク	がれき類(コン
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を					リート・陶磁器く	リがら、廃ア
	行った産業廃棄物の量	建設混合廃棄	石綿含有産業	水銀使用製品			
	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は海洋投入処分を	物(安定型、管理	廃棄物	廃棄物			
①現状	行 っ た 産 業 廃 棄 物 の 量 (これまでに実施した取組)						
	【目標】						
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁器く	がれき類(コン リがら、廃ア
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行 う 産 業 廃 乗 物 の 量					18	
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(安定型、管理	石綿含有産業 廃棄物	水銀使用製品 廃棄物			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を	77d)	<i>10.</i> × 10.	15. X 15			
②計画	行う産業廃棄物の量	Ž.					
	(今後実施する予定の取組) 理の委託に関する事項 【前年度(会和 4年度) 実績】						
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】	廃プラスチック (底カイヤ・発均	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コンク	がれき類(コ) 川がこ & & &
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類	(廃タイヤ、発泡 スチロール会				リート・陶磁器く ず(石膏ボード含	リがら、廃ア ファルト し・
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t	9. 30t	33. 11t	33. 36t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア ファルト レン 609.05t
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール含 50.05t 41.54t		33. 11t 16. 09t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器く ず(石膏ボード含	リがら、廃アファルト L2 609.05
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t	9. 30t	33. 11t	33. 36t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃7 ファルト レン 609.05
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t	9. 30t	33. 11t 16. 09t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃アファルト L2 609.05
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t	9. 30t 9. 30t	33. 11t 16. 09t 17. 02t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア ファルト レン 609.051 218.651
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t	9. 30t	33. 11t 16. 09t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア ファルト レン 609.051 218.651
	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t 連設混合廃棄 物(安定型、管理	9.30t 9.30t ————————————————————————————————————	33. 11t 16. 09t 17. 02t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア ファルト レン 609.051 218.651
業廃棄物の処	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 6.24t	9.30t 9.30t 9.30t 石綿含有産業 廃棄物	33.11t 16.09t 17.02t 水銀使用製品 廃棄物	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア ファルト レン 609.051 218.651
業廃棄物の処	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を う業者へ処理委託量 産業廃棄物の種類 全処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 6.24t	9.30t 9.30t 9.30t ————————————————————————————————————	33. 11t 16. 09t 17. 02t 水銀使用製品 廃棄物 0. 04t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア ファルト レン 609.051 218.651
業廃棄物の処	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 を業廃棄物の種類 全処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t 連設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 6.24t	9.30t 9.30t 9.30t ————————————————————————————————————	33. 11t 16. 09t 17. 02t 水銀使用製品廃棄物 0. 04t 0. 04t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア
業廃棄物の処	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 也) 6.24t 6.24t	9.30t 9.30t 9.30t ————————————————————————————————————	33. 11t 16. 09t 17. 02t 水銀使用製品廃棄物 0. 04t 0. 04t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア ファルト レン 609.051 218.651
業廃棄物の処	理の委託に関する事項 【前年度(令和 4年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 を業廃棄物の種類 全処理委託量 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 「優良認定処理業者への処理委託量 を実施の種類 を処理委託量 を実施のの種類 を必要を表し	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 50.05t 41.54t 17.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 也) 6.24t 6.24t	9.30t 9.30t 9.30t ————————————————————————————————————	33. 11t 16. 09t 17. 02t 水銀使用製品廃棄物 0. 04t 0. 04t	33. 36t 32. 88t	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード全 38.48t	リがら、廃ア ファルト レン 609.051 218.651

	【目標】												
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡 スチロール会	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁器く ず(石膏ボード	がれき類(コンク リがら、廃アス ファルト レンナ						
	全処理委託量	50.00t	9.00t	33.00t	33. 00t	38.00t	600.00t						
	優良認定処理業者への処理委託量	40.00t	9.00t	16.00t	32. 00t	3.00t	220. 00t						
	再生利用業者への処理委託量	17.00t		17. 00t	33. 00t		600.00t						
	認定熱回収業者への処理委託量												
	認定熱回収業者以外の熱回収を 行 う 業 者 へ 処 理 委 託 量												
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄 物(安定型、管 理型)	石綿含有産業 廃棄物	水銀使用製品 廃棄物									
	全処理委託量	6.00t	35.00t	1. 00t									
	優良認定処理業者への処理委託量	6.00t	35.00t	1.00t									
0717	再生利用業者への処理委託量			1.00t									
②計画	認定熱回収業者への処理委託量												
	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者へ処理委託量												
	(今後実施する予定の取組)												
事務処理欄													

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が12以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書(産業廃棄物の実績及び計画の量)

			産業廃棄物の種類												
処 理 및		事項	廃プラス チック(廃タ イヤ、発泡	紙くず	木くず	金属くず	ガラス・コ ンクリート・ 陶磁器くず	(コンクリが	建設混合 廃棄物(安定型、管理	石綿含有 産業廃棄 物	水銀使用 製品廃棄 物				合 計
HE LL	抑制に関する事項	前年度排出量(実績)	50.05t	9.30t	33.11t	33.36t	38. 48t	609.05t	6.24t	37.00t	0.04t				816.63t
19F III	抑制に関する事項	本年度排出量(計画)	50.00t	9.00t	33.00t	33.00t	38. 00t	600.00t	6.00t	35.00t	1.00t				805.00t
	う行う(行った)	前年度実績													
再生	利用に関する事項	本年度計画(目標)													
自ら	自 ら 行 う 行う (行 っ た)	前年度実績													
(行名	つだ) 熱 同 10 の 島	本年度計画(目標)													
中間に関	自ら中間処理 により減量	前年度実績													
事項	する(した)量	本年度計画(目標)													
	行う(行った)埋立処 又 は 海 洋 投 入	前年度実績													
	え は 舞 任 投 八 子に 関 する 事 項	本年度計画(目標)													
	全処理委託量	前年度実績	50.05t	9.30t	33.11t	33.36t	38. 48t	609.05t	6.24t	37.00t	0.04t				816.63t
処	上处任安礼里	本年度計画(目標)	50.00t	9.00t	33.00t	33.00t	38. 00t	600.00t	6.00t	35.00t	1.00t				805.00t
理	優良認定処理業者	前年度実績	41.54t	9.30t	16.09t	32.88t	2.31t	218.65t	6.24t	37.00t	0.04t				364.05t
の委	への処理委託量	本年度計画(目標)	40.00t	9.00t	16.00t	32.00t	3.00t	220.00t	6.00t	35.00t	1.00t				362.00t
委託に	再生利用業者への	前年度実績	17. 10t		17.02t	33.36t		609.05t			0.04t				676.57t
に 関	処 理 委 託 量	本年度計画(目標)	17.00t		17.00t	33.00t		600.00t			1.00t				668.00t
する	認定熱回収業者へ	前年度実績													
事	の処理委託量	本年度計画(目標)													
	認定熱回収業者以外の熱回収な行う業者	前年度実績		<u> </u>	<u> </u>							_			
	の熱回収を行う業者 への処理委託量	本年度計画(目標)													

【記載方法】

- ・ 各産業廃棄物の種類ごとに該当の箇所の上段に前年度の実績(現状)を、下段に本年度の目標(計画)の産業廃棄物の量を記載してください。
- 「自ら行う再生利用に関する事項」の欄は、自ら直接再生利用した量と中間処理した後再生利用した量を記載してください。
- ・ 「自ら行う埋立処分又は海洋投入処分に関する事項」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量を 記載してください。
- ・ 「処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量及びそれぞれの内訳を記載してください。